



令和7年 須恵町はたちのつどい

1月12日(日)、令和7年須恵町はたちのつどいが、アザレアホール須恵で開催されました。

式典では、平成16年度生まれの対象者324人のうち、236人が出席し、代表者による町民憲章朗読、宣誓、謝辞が行われました。また、平松町長をはじめ来賓の皆さんから祝辞が贈られたほか、須恵東中学校太鼓部による和太鼓演奏が披露され、はたちの門出を祝福しました。

式典終了後は、須恵第一小学校・須恵第二小学校卒業生は、小学生時代に書いた「未来への手紙」を恩師から受け取ったり、須恵第三小学校卒業生はタイムカプセルを開封したりするなど、懐かしいあの頃に思いを馳せながら、旧友との思い出話に花を咲かせていました。



①町民憲章を朗読した小谷 加恋さん、②立花 隼人さんによる宣誓、③松永 遼太さんによる謝辞、④司会を務めた田原 美桜さん(左)と川上 風虎さん(右)

▲▲▲ 実行委員の皆さんに
聞いてみました！

これからの
目標

立花 隼人さん
人から頼られる
大人になる！

田原 美桜さん
人を笑顔にできるような
大人になる！

小谷 加恋さん
自分の家族のような
家庭を築きたい！

川上 風虎さん
自分で飲食店の
経営をする！

松永 遼太さん
救命の国試に合格して
柏屋南部消防本部に
就職する！

